

～児童虐待を防ぐために～

毎日こどもに関わっているから、こどものことがよくわかる！

こどもに青いアザがあるのを発見した！



こどもが毎日、朝ごはんを食べてないと言う。



こどもが親に叩かれた、と訴えてきた。



職場として、どんな対応をすればいいの？



こどもや家庭への支援について、一緒に考えてみませんか。

日時

令和6年11月15日（金） 14時～16時

場所

松江市保健福祉総合センター 3階 大会議室

松江市乃白町32番2 松江市立病院隣

内容

事例を通じた講演 / 質疑応答

具体的な事例を通して児童虐待の発見や対応方法について学んでいきます。

講師

藤原 映久（ふじはら てるひさ）氏

島根県立大学人間文化学部保育教育学科 教授

【藤原映久教授のご略歴】

児童相談所において主に心理司として15年勤務。

平成24年より公立大学法人 島根県立大学勤務。

「子ども家庭福祉」「社会的養護」などを担当されています。



対象

- * 保育士、幼稚園教諭
- * 小中学校教諭、高校教諭、教育関係者
- * 相談支援事業所、放課後等デイサービス職員
- * 放課後児童クラブ職員
- * こども支援に携わる行政機関の職員（県、市の関係部署）

（多くの方にご参加していただくため所属あたりの人数を制限することがあります）

申し込み

別紙申し込み書により、松江市こども家庭支援課へFAXまたはメールでお申し込みください。【締め切り】10月31日（木）

《 問い合わせ先 》

松江市こども家庭支援課 こども福祉係（曾田、谷口）

TEL：0852-55-5484 FAX：0852-60-8160

メール：kosodate@city.matsue.lg.jp